

The image features a circular arrangement of the 17 Sustainable Development Goals (SDGs) icons, each in a different color and containing a specific symbol. The goals are numbered 1 through 17. The central text is overlaid on this graphic.

使いたくなる給水機

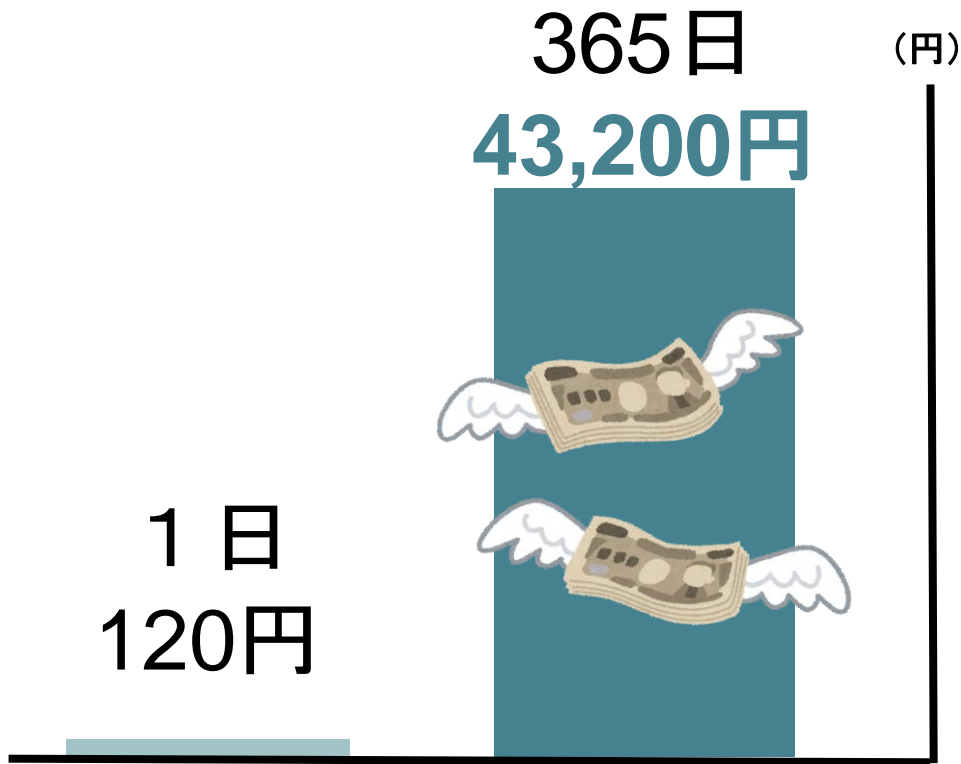
～専大生のマイボトルとSDGs普及を目指す～



https://gooddo.jp/magazine/oceans/marine_pollution/plastic_garbage/4978/より



<https://lessplasticlife.com/marineplastic/driver/howmuchplastic/>より

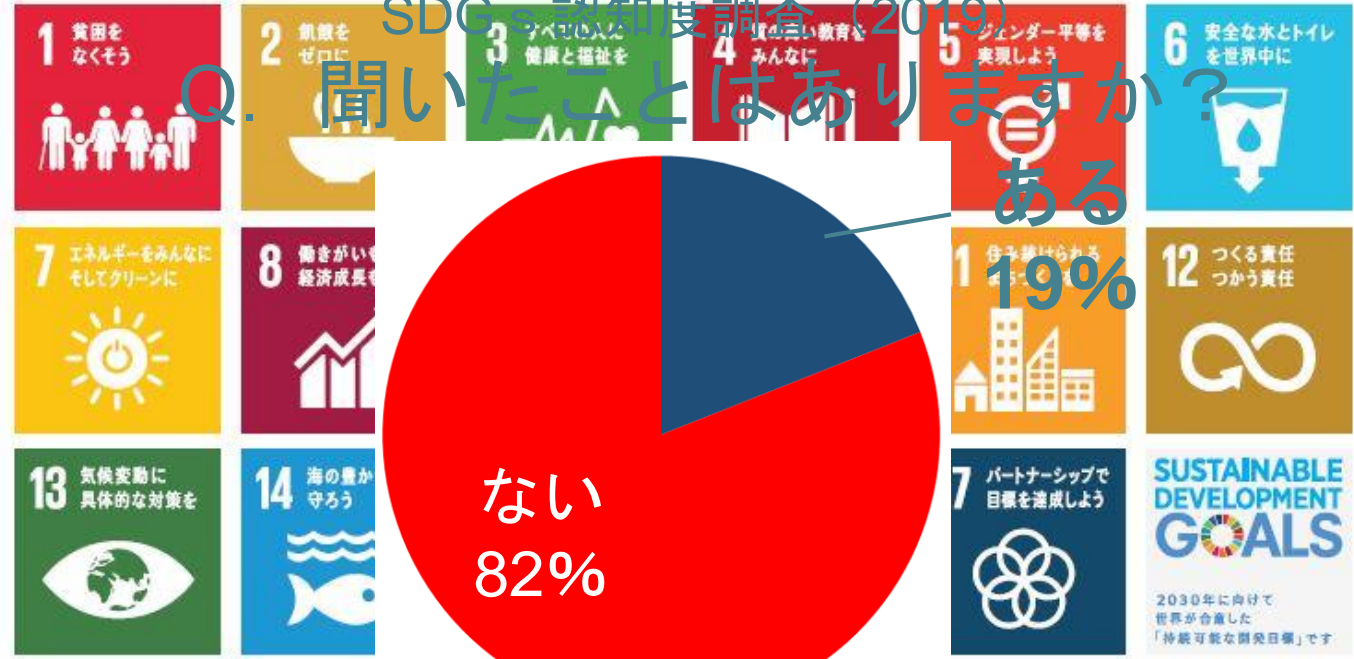


ペットボトル飲料への出費

SDGs

SDG認知度調査 (2019)

Q. 聞いたことはありますか？



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

学生にマイボトルの習慣を促す



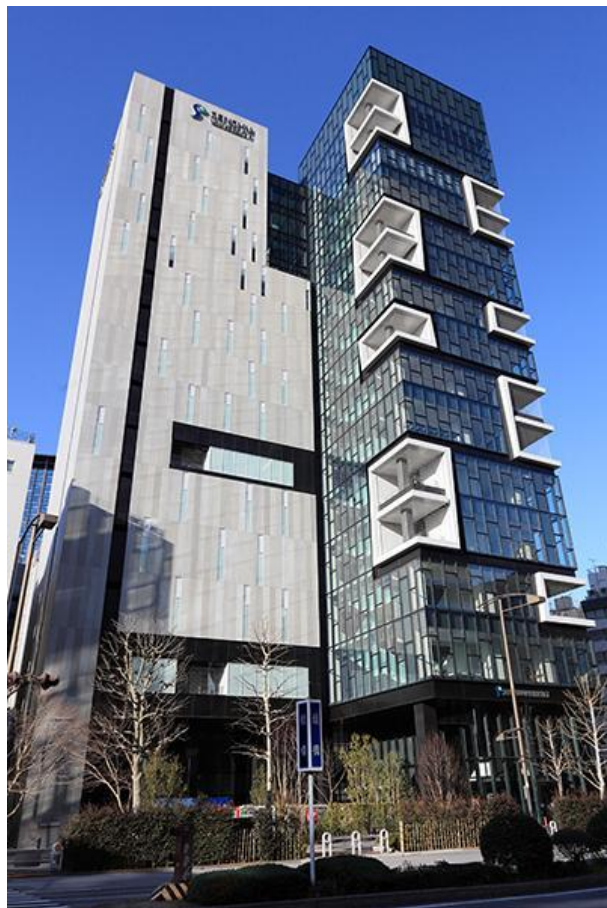
学生がSDGsを自分事として捉える



マイボトル専用の
「使いたくなる給水機」

II 本提案が社会に及ぼしうる影響





専修大学神田キャンパス10号館

神田キャンパス10号館に設置

どれほどの学生が
利用するか**実験的に設置**

学生の利用率が高い

給水機の設置拡大
神田全体・生田キャンパスへ

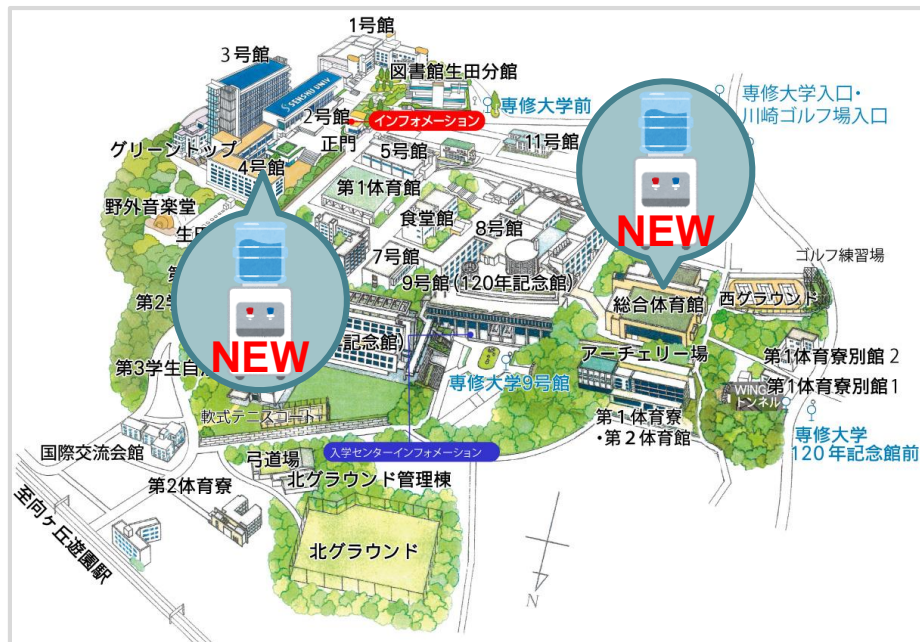
神田キャンパス

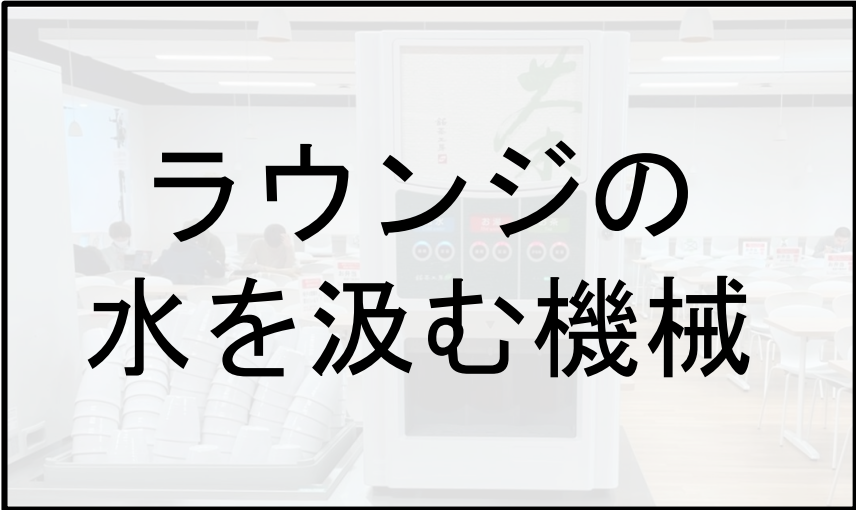
- ・ 10号館1階
- ・ 7号館2階（就職課前）



生田キャンパス

- ・ 4号館3階（就職課前）
- ・ 総合体育館（トレーニング室前）





ラウンジの
水を汲む機械

専用のコップで組む

➡ マイボトル使用は憚れる



使いたくなる
給水機

↓

マイボトルの普及

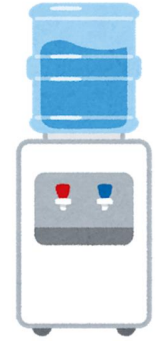
学生と大学に生じるメリット



学生のメリット

結果的に得をする

1台目
実験設置コスト →



コロナ禍で
多くの学生が
通学できない



設置費 5万円 ÷6785人
年間水代約110万円 二部学生含む

初年度設置費
1~2年維持費

大学負担

大学のコスト負担について

- ・ 給水機4台×5万円＝20万円

設置費用 20万円

- ・ 授業日数(2020年度 日曜・振休を除く)＝約200日

- ・ 給水量(1人0.5Lボトルを毎日補給する場合)

1日：0.5L×全学生数17,460人＝8,730L

1年：8730L×200日＝約170万L

- ・ 水代(水代12Lの平均価格1900円より)

年間170万L給水では約270万円

年間水代 約270万円

初年度負担額 約290万円

大学のメリット

1

校内の清潔に繋がる

2

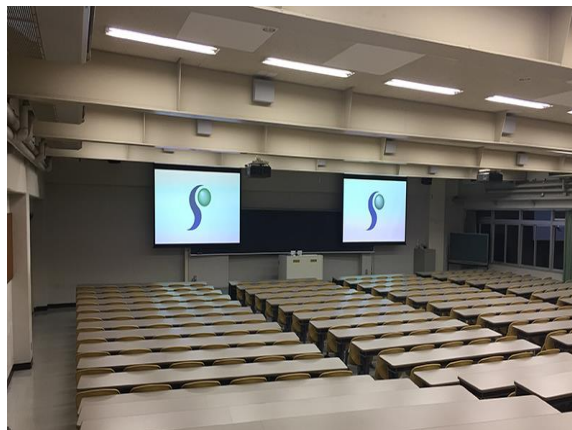
SDGsについての意識を
向上させることができる

3

大学としてのアピールになる

大学のメリット

校内の清潔に繋がる



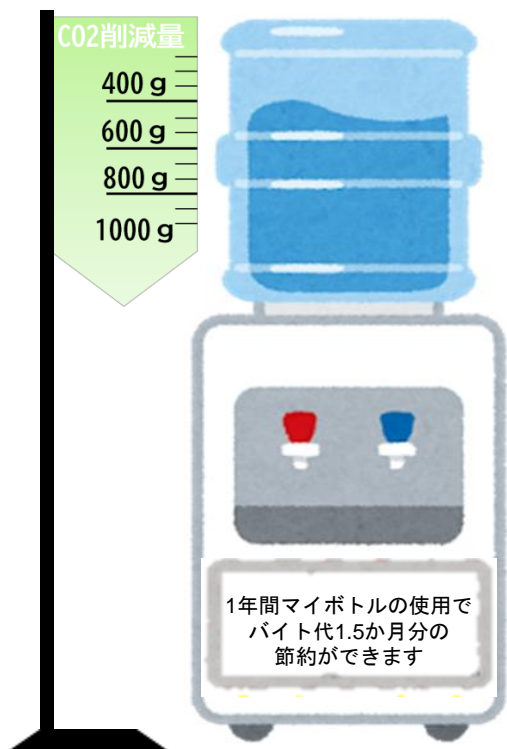
ペットボトルゴミ
はあふれている...



ペットボトルゴミの削減で、校内の清潔を保つ

大学のメリット

SDGs についての意識を向上
させることができる



削減できた二酸化炭素量
を確認できる

- ペットボトル運搬時に発生したもの
- ペットボトルゴミの処理時に発生したもの

大学のメリット

大学としてのアピールになる

立命館アジア
太平洋大学



東京農工大学



使いたくなる根拠

1

節約が可能

2

利用しないことによる
デメリット

3

水に自体に付加価値を与える

給水機でどれほど節約できるか アルバイト代で例を示す

パネルに表示

1日1本120円
年間43,200円



アルバイト代
約1.5か月分



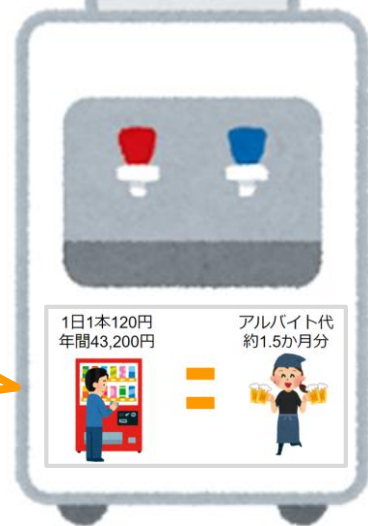
CO2削減量

400 g

600 g

800 g

1000 g



使いたくなる根拠

1

節約が可能

2

利用しないことによる
デメリット

3

水に自体に付加価値を与える

ペットボトルゴミによる 環境問題を表示する

パネルに具体例表示

毎年、ジャンボジェット機
5万機分のプラごみが
海に流出しています

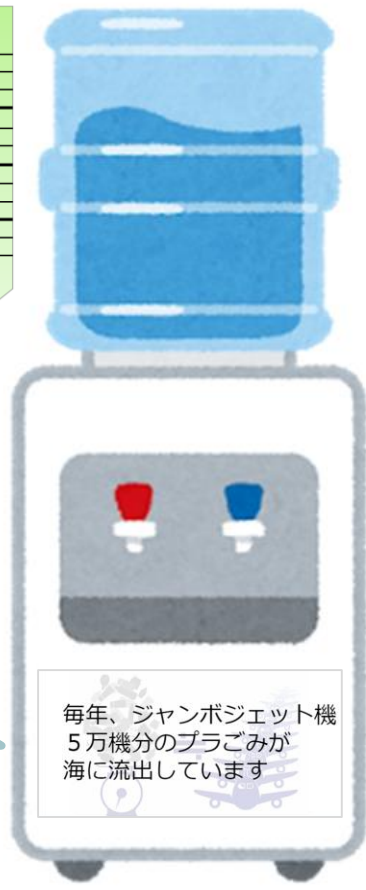
CO2削減量

400 g

600 g

800 g

1000 g



毎年、ジャンボジェット機
5万機分のプラごみが
海に流出しています

使いたくなる根拠

1

節約が可能

2

利用しないことによる
デメリット

3

水に自体に付加価値を与える



お金を払ってでも利用したい

神田キャンパス
10号館1階

「単位水」



単位をもらいに
行こう！

神田・生田キャンパス
就職課前

「内定水」



内定をもらいに
行こう！

生田キャンパス
トレーニング室前

「元気水」



元気をもらいに
行こう！

使いたくなる根拠

節約が可能

利用しないことによる
デメリット

水に自体に
付加価値を与える

給水機の
利用者を増やし
SDGsの
認知を目指す

本提案が達成に寄与するSDG s

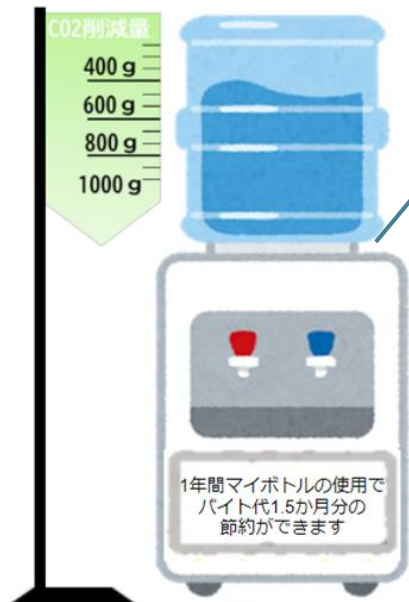


12 つくる責任
つかう責任



12. 作る責任・つかう責任

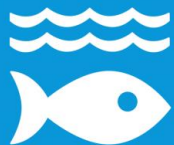
持続可能な消費と生産のパターンを確保する



削減できたCO₂を確認できるメモリ
SDGs関連のポップ掲示

つかう責任とSDGsについて考
える機会を与える

14 海の豊かさを
守ろう



14. 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、
持続可能な形で利用する

環境省2018年調査より
日本への漂着ゴミの割合

1位 プラスチックゴミ



15 陸の豊かさも
守ろう



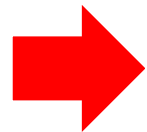
15. 陸の豊かさを守ろう

陸上生態系の保護、回復及び持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、並びに生物多様性損失の阻止を図る

ペットボトルゴミの分別は普及



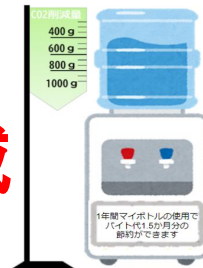
日本の75%の廃プラスチックを
輸入していた中国が輸入禁止に



あふれた廃プラスチックが
不法投棄される



使いたくなる給水機で**ペットボトルゴミ削減**



14 海の豊かさを
守ろう



海

目標達成!

15 陸の豊かさも
守ろう



13 気候変動に
具体的な対策を



13. 気候変動に具体的な対策を
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策をとる

IVまとめ

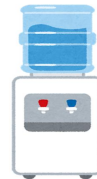
—私たちが明日からできるアクション—





専修大学神田キャンパス10号館

「使いたくなる給水機」



- 10号館1階に実験設置
- コストは学校負担
- マイボトル持参で利用可能

- マイボトルの習慣化
- SDGsへの意識を高める

学生と大学の協力が必要不可欠

学生のメリット

お得においしい
飲料水を確保する
ことができる

大学のメリット

校内の清潔につながる

SDGsについての意識を
向上させることができる

大学としてのアピールになる

学生1人ひとりの行動や考え方の変化



SDGs達成の一步となる

「使いたくなる給水機」が学生たちの
SDGsに取り組むきっかけとなる



https://miraimedia.asahi.com/sdgs_survey04/
2019年3月13日SDGs認知度調査（朝日新聞社）（2020/10/22）

https://www.env.go.jp/water/marine_litter/conf/02_02doukou.pdf
環境省 海洋ごみをめぐる最近の動向(2020/11/10)

<https://www.env.go.jp/press/files/jp/114077.pdf>
環境省 廃プラスチックのリサイクル等に関する国内及び国外の状況について(2020/11/10)

https://item.rakuten.co.jp/minewater/10000015/?gclid=Cj0KCQiA7qP9BRCLARIsABDaZzie49c4ZxnVztpr-Ut_k0sdO3WB8dJ7OSI61x22oR8L-TKXD6f0Kc8aArGsEALw_wcB&scid=af_pc_etc&sc2id=af_113_0_10001868&gclid=Cj0KCQiA7qP9BRCLARIsABDaZzie49c4ZxnVztpr-Ut_k0sdO3WB8dJ7OSI61x22oR8L-TKXD6f0Kc8aArGsEALw_wcB&icm_acid=641-897-3033&icm_agid=59751923001&icm_cid=1424215583
楽天市場、富士山の天然水。(2020/11/10)

<https://schoolie-job.net/edcareer/article/collegestudent-parttimejob/>
EdCareer. (2020.1.31)